

HIDE'S NEWS

守谷市議会議員 わたなべ秀一 後援会ニュース

2014年 9月号

子どもたちを
守谷で育む



ひでかず
わたなべ 秀一

HIDEKAZU WATANABE

守谷市議会議員 わたなべ秀一 後援会ニュース 2014年9月号 2014年9月1日発行 発行/わたなべ秀一 後援会 企画デザイン/面田商事さねよし

HIDE'S VOICE



7月に中央公民館にて開催された、『英語インタラクティブフォーラム守谷大会』を見学してきました。

市内の中学生が自分の夢について英語で話し合う姿に誇りを感じました。

6月定例会

わたなべ秀一の一般質問

1. 障がい者雇用と就労支援について

- ◎障がい者雇用と就労支援
- ◎障害者優先調達推進法について

2. 65歳以上のモコバスを利用した『いこいの郷常総』について

- ◎各種割引を使ったお得な情報の周知
- ◎今後の取組みについて

わたなべ秀一 プロフィール

有限会社 渡辺商店代表取締役
生年月日：昭和47年1月8日
守谷市立 守谷中学校 卒業
茨城県立 守谷高等学校 卒業
千葉商科大学 経営学科 卒業
明治大学公共政策大学院 在学

平成21～22年 守谷市商工会青年部 部長
がぶりメンチのプロデュース
平成23年 (社)常総青年会議所理事長
平成24年 守谷市議会議員 初当選
平成24年 守谷市消防団第2分団長
現在 文教福祉常任委員会 委員
広報特別委員会 委員

わたなべ秀一 後援会

〒302-0109 守谷市本町260

TEL 090-3234-2809 FAX 0297-48-1487

nabesta1211@yahoo.co.jp

わたなべ秀一 検索

HIDE'S NEWS

秋田市に学ぶ

地域独自の教育方針

7月11日から12日にかけて、秋田県秋田市と仙北市にて視察研修を行いました。秋田県は、2013年度の全国学力・学習状況調査(学力テスト)に於いて小学校・中学校ともに第1位であり、小学校については、なんと6年連続1位という成績です。また秋田市にある中高一貫校では、独自の教育方針を取り入れていることから全国的な注目を集めております。例えば、秋田市にある市立御所野学院中学校・高等学校では、郷土学や表現科などの地域に根ざした特色ある授業を設けたり、近隣の大学と連携したグローバルな教育も同時に進めております。

このように一風変わった教育方針

多くの市民の皆さまに親しまれる議会だよりを目指し、新年度からのリニューアルに向けて今後もより一層、取り組んでまいります。

HIDE'S NEWS

議会ランキング

450位から200位へ

2014年6月に発売された『日経グローバル』にて、議会改革度ランキングが掲載されました。守谷市議会は昨年の450位から大きく順位を上げ、200位でした。このランキングは、日本経済新聞社産業地域研究所が全国813の市区議会を対象に、『情報公開・住民参加・議会運営』3分野の取り組みを調査したものです。守谷市議会はこの結果に甘んずる事なく、今後より一層の議会活性化を進めてまいります。

でありながらも、こちらの中学校の受験倍率は例年高く、安定した人気と支持があるようです。

守谷市の次世代を担う子どもたちを育むまちづくりを目指すためには、教育の選択肢を増やし、可能性を広げる環境が必要です。1つの案として、県立守谷高等学校を市立化し守谷独自の教育方針を打ち出すのはいかがでしょうか。様々な課題も多いのは事実ですが、守谷の子どもたちを守谷で育てる環境づくりを目指すために、今後、議論を重ねていく必要があります。

HIDE'S NEWS

議会だよりの刷新へ

アンケートを実施

わたなべ秀一の所属する『広報特別委員会』では、現在、『守谷市議会

HIDE'S NEWS

障がい者に

就労支援を

2014年6月に行われた定例会の一般質問において、わたなべ秀一が質問した内容の一部を紹介させていただきます。

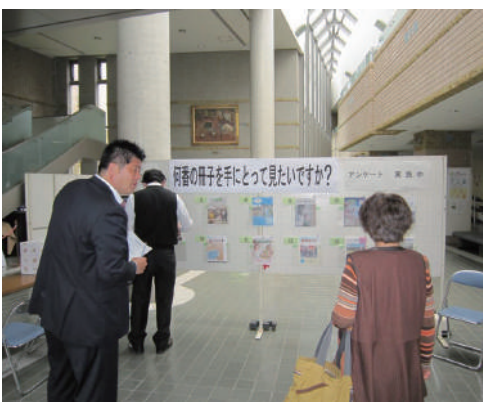
渡辺 一部の県又は政令都市や市などでは、法定雇用率を遵守するだけでなく、自治体独自で障がい者雇用率を目標設定するなどの取り組みをしている自治体があるが市長の考えは？

市長 私1人の考えで行うわけにもいけません。庁内職員を含め、総務部職員等とも協議をして行きたい。

渡辺 現在、市において障がい者の法定雇用率を満たしている事業者に対し、入札における優遇措置を実施しているか？

だより』の刷新に向けて取り組んでおります。

5月には守谷市役所にてアンケートを行いました。『守谷市議会だより』を含む、14市の議会だよりを正面玄関に並べ、来館された市民の方に対して「どの冊子が一番手にとりたいですか？」と調査した結果、守谷市は9番目という残念な順位でありました。



アンケートの様子

総務部次長 現在のところ、守谷市の入札等の契約においては、障がい者の法定雇用率を考慮した対応はしていない状況である。

渡辺 平成25年度は224の入札件数があり、およそ51億円の金額が使われた。今後、守谷市の入札に参加する必要条件として、法定雇用率遵守を取り入れることが、市として多くの障がい者雇用に貢献ができるかと考えるが市長の考えは？

市長 国が積極的に取り組む問題であり、現時点では難しい。また、入札の内容によっては、会社の規模が違い、おそらく市内の入札する会社だと該当しないと思われる。

渡辺 入札には市内業者だけではなく、市外業者も多く含まれている。その中には大手企業も含まれているので、今後の検討に期待する。